



重点教育目標「自分の考えをもち、主体的に学び続ける生徒の育成」

# 自立共鳴

2024/9/27

## 責任ある情報の発信者へ

ICT担当 教諭 中川陽介

### 1 「悪ふざけ」では済まされない

「おいふざけんな、地震のせいであちの近くの動物園からライオン放たれたんだが（熊本）」

2016年4月14日夜に発生した熊本地震。地震発生から30分も立たないうちに、市街地を歩くライオンの写真とともに投稿されたデマ情報は、その後1時間で2万件以上転載されるなど拡散したそうです。

1人の先生が1つの教材を、1週間ごとに異なる学級で授業を行う「ローテーション道徳」において、インターネットを通じた、コミュニケーション教材に、この投稿を生徒に紹介している際、地震が起きた当時のできごとを思い出しました。

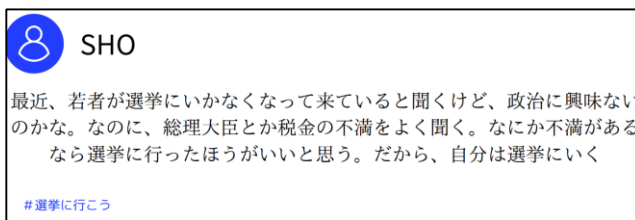
あらためて調べてみると、デマ情報を投稿した男性は近隣の動植物園の業務を妨害したとして、偽計業務妨害容疑で逮捕され、「みんなを驚かせようと悪ふざけでやった」などと話したそうです。

SNSで自由に好きなことを発信することができる一方で、「悪ふざけ」では済まされないことも現実起きています。

### 2 情報発信も練習が必要！

3年生の社会科公民的分野の授業の一環で、「選挙制度についてのあなたの意見をSNSで投稿しよう」という学習を行いました。「投票の呼びかけや選挙制度の課題の指摘をSNSでどのように行うか？」という課題への生徒の解答例が右上の画像です。

実際にSNSのアカウントを作って投稿するわけではなく、無料のクラウドデザインツール「canva」を使用して、生徒がSNS風にデザインしました。



また、今後、社会に出てから情報を発信する場面として、個人でのSNS投稿だけでなく、就職した企業のホームページで活動理念や活動内容などの広報を任せられることも想定されます。同じく3年生の社会科歴史的分野で、単元の学習の成果を「Google サイト」を使ってホームページにまとめました。下の写真は、課題「現代の戦争は、近代以前と何が違うのか？」への生徒の解答です。



効果的な写真の選定や内容・配置の工夫、基本的な操作などまだまだ練習が必要な段階の生徒が多いですが、これからさらに練習をして上達していくはずですよ。

本校では各教科の授業や学級活動など様々な場面で、責任ある情報の発信者を育ててまいります。

## 学校給食の食物アレルギー対応について

函館市の食物アレルギー対応は、「函館市学校給食食物アレルギー対策マニュアル」のもと、全市統一としておりますが、特に成長期にある小・中学生の場合、アレルギー原因物質が増加したり、逆にアレルギーを誘発する食物についても食べられるようになるなど、症状の変化がみられることがあります。

学校では、事故の未然防止に努めるとともに、子どもたちが必要以上に給食食材を除去することのないよう、安全・安心な学校給食の提供を推進していきます。今後も保護者の皆様にはご協力をお願いいたします。

### 【学校生活管理指導表の毎年度提出のお願い】

適切な給食対応のため、毎年、学校生活管理指導表をご提出いただきます。関係する生徒の保護者には後日あらためてご案内いたします。



## 3年生 私立高校進路学習会



9/6（金）3年生を対象に、私立高校進路学習会を行いました。

進路学習会では、有斗高校、遺愛高校、白百合高校、大妻高校、柏稜高校、大谷高校、清尚高校の先生方に御来校いただき、私立高校ならではの特色ある様々なカリキュラム等について、ご説明いただきました。

3年生は今年度2回目の進路学習会ということもあり、より具体的に進路を見据えた質問する姿や積極的に発言する姿が見られるなどこれから控える進路決定に向けた意識の高まりが感じられました。



## 1・2年生 マナー講座



10月に実施する職場体験に向け、9月6日（金）フリーアナウンサーの小林恵理子さんをお招きして1・2年生を対象に「マナー講座」を行いました。小林さんから

- ・第一印象は視覚・聴覚の印象が主になるので、身だしなみを整え、相手に良い印象をもってもらうこと
- ・感じの良いあいさつとは、笑顔でハキハキした発声に心掛け、相手を敬う丁寧な表現を使うこと

などについて御講話いただきました。ペアによるあいさつの練習等を通し、他人とのコミュニケーションについて学び直す貴重な機会になったと思います。身だしなみを整えることや、感じの良いあいさつを行うことは、日常から気を付けたいものですね。

